

1. 交付金事業の名称            ESD推進プログラム事業
2. 交付金事業の事業主体      奈良県
3. 交付金事業の実施場所      奈良県
4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要となる以下の内容を実施した。

【県事業】

(1) 実験器具・実験材料の整備

簡易霧箱実験セット等を整備し、活用した。

(2) 講演会の実施

有識者による放射線についての講演会を実施した。

(3) 教員研修の実施

放射線についての教員研修を実施した。

5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費    3, 739, 046円

交付金充当額        3, 739, 046円

6. 交付金事業の成果及び評価

・当事業により原子力・エネルギーについて児童・生徒等の理解が促進されたと回答した割合【理解度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標 80%に対して実績 80%、講演会事業が目標 80%に対して実績 80%、教員研修事業が目標 80%に対して実績 80%だった。実験器具・実験材料の整備、講演会、教員研修事業を実施したことにより、放射線やエネルギー利用に対する正しい知識を身に付けることができ、原子力・エネルギーについて児童・生徒等の理解が促進された。

・原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として当事業が促進されたと回答した割合【満足度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標 80%に対して実績 80%、講演会事業が目標 80%に対して実績 80%、教員研修事業が目標 80%に対して実績 80%だった。本事業を実施したことにより、原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として実験器具・実験材料の整備、講演会、教員研修事業が促進されたと評価できる。